

京都クラウディオ・モンテヴェルディ合唱団

第73回 定期演奏会

2024.3.17



混声合唱とピアノのための
はながたみ

花筐

寺嶋陸也 作曲 / 良寛 作歌

混声合唱とピアノのための

花に寄せて

新実徳英 作曲 / 星野富弘 作詞

モンテヴェルディ連続演奏シリーズvol.73

4つのモテット

指揮 當間 修一

ピアノ 木下 亜子

合唱 京都クラウディオ・モンテヴェルディ合唱団

2024年 3月17日 (日)

14:30 開演 (14:00開場)

京都市西文化会館ウエスティ ホール
会場へのアクセス方法は裏面へ

一般...2,800円 / 学生...1,800円 / 高校生以下...800円
(当日3,000円) (当日2,000円)

主催・お問合せ

京都クラウディオ・モンテヴェルディ合唱団

<https://cmc-kyoto.collegium.or.jp>

TEL...090-9557-0934 担当：雲財(うんざい)

MAIL...info-desk@cmc-kyoto.collegium.or.jp



関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

私たち「京都クラウディオ・モンテヴェルディ合唱団」は、
合唱音楽の源流と言うべき作曲家モンテヴェルディの作品を、
また広く古今の作品を、京都の地で演奏し、
聴衆の皆さまと音楽の喜びを共有できることを目指しております。

京都クラウディオ・モンテヴェルディ合唱団

1972年京都グローイング合唱団～京都中央混声合唱団を経て、1988年現団名に改称。
バロック音楽の現代的価値を見出して関西を中心に広く活躍する常岡修一を音楽監督とし、
年2回の演奏会を中心に活動している。

これまでに演奏活動の中心としてモンテヴェルディの作品を取り上げ（1992年より連続演奏シリーズを進行中）、「聖母マリアの夕べの祈り」、ミサ曲、マドリガル、モテットを多数演奏、モンテヴェルディの音楽を京都の地に紹介し続けている。またルネサンス、バロック時代の作品から、T.タリス「エレミヤ哀歌」、T.L.deビクトリア「死者のための聖務曲集（レクイエム）」、J.S.バッハのモテット、H.シュッツ「受難モテット」などを演奏。この他にS.バーバー「アニュス・デイ」、J.ラッターの小曲集などの現代作品を演奏している。

邦人作品も積極的に演奏し、千原英喜「雨ニモマケズ」「十字架上のキリストの最後の言葉」他、木下牧子「テオの夜の旅」他、鈴木憲夫「折鶴天竺」他、高田三郎「心の四季」他、西村朗「まぼろしの薔薇」、三善見「五つの章曲」など、意欲的なプログラムを盛り込んだ演奏活動を継続している。

2010年5月、姉妹合唱団である名古屋ビクトリア合唱団とともに、モンテヴェルディゆかりの地であるイタリアのマントヴァ、ヴェネツィアにて公演。

2011年1月、「柴田南雄とその時代第二期」（2011年10月FONTECより発売）収録の「三重五章」の録音を姉妹合唱団である大阪ハイソニック・シュッツ室内合唱団、名古屋ビクトリア合唱団と行う。

また、2010年より「常岡修一合唱講座 in 京都」を開講。

2017年5月31日から6月4日にかけてイタリアで開催された「マントヴァ室内楽フェスティバル」に招聘され、常岡修一の指導する姉妹合唱団と共に9回の公演を行い、現地の熱烈な絶賛を得ず。



わたしたちと共に歌いましょう

団員募集中

●音楽監督●

常岡修一

●練習日●

毎週土曜日 18:30～21:00

毎月1回日曜日（原則）

●練習会場●

京都市内

（日本キリスト教団室町教会、見性寺地藏ホール他）

●団費●

一般 4,000円/学生 3,000円/高校生 1,500円（月額）

※演奏会に出演するにあたって、チケットのノルマはありません。

●お問合せ●

TEL 090-9557-0934（雲財【うんざい】）

E-mail info-desk@cmc-kyoto.collegium.or.jp

●ホームページ●

<http://cmc-kyoto.collegium.or.jp/>

第73回定期演奏会 会場案内

📍京都市西文化会館ウエスティ ホール📍

- 阪急嵐山線「上桂駅」より徒歩15分
- 京都市バス
29、69系統「西京区役所前」より2分
73系統「千代原口」より5分
- 京阪京都交通バス
21、21A、27系統「千代原口」より5分

